

令和3年11月11日

九州地方整備局

## 全国初！スカイバーチャルツアーを作成しました！ ～DXを用いた防災力・住民との合意形成の向上をめざして～

- 九州地方整備局では、DXを用いた防災力の向上や建設業界の働き方を変えるDXに取り組んでいます。
- SVT（スカイバーチャルツアー）はドローンを用いた360度映像で作成したストリートビューです。九州地方整備局では全国で初めて、九州地方整備局（インフラDX推進室、河川部）と山国川河川事務所で協働し作成しました。
- SVTは航空写真の垂直写真・斜め写真を兼ねるとともに、ドローンを使って簡単に作成が可能なため、職員でも作成・更新が可能です。
- 定期的に更新することで、防災時には、被害状況の確認（被災前後の比較）が容易で、また住民との合意形成にも最適です。
- SVTはインターネットで公開しています。どなたでも、PC、スマートフォン等で活用できます。
- 今後、今回公開した区域以外のエリアについても拡大予定です。

1. SVT公開開始 令和3年11月11日（木）10:00～

2. SVT公開場所 九州地方整備局 インフラDX推進室HP

3. 添付資料 資料1：山国川SVT概要

4. その他 山国川SVTページアドレス  
URL：<http://www.qsr.mlit.go.jp/infradx/indexsvt.html>

### 【問い合わせ先】

九州地方整備局 企画部 インフラDX推進室

建設専門官 房前和朋（ふさまえ かずとも）（内線 3317）

e-mail：[fusamae-k8910@mlit.go.jp](mailto:fusamae-k8910@mlit.go.jp)

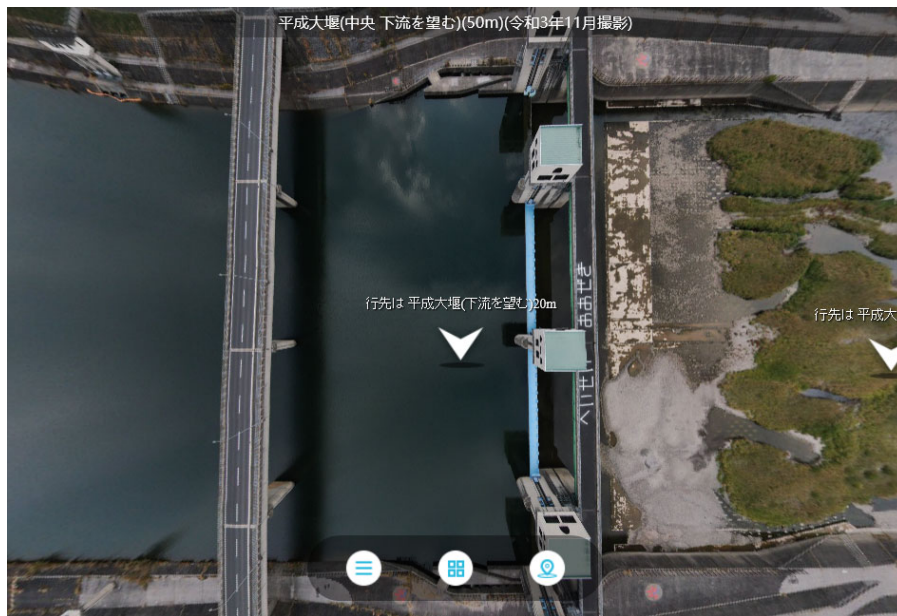
TEL（代表）：092-471-6331 FAX：092-476-3465

# 山国川スカイバーチャルツアー（SVT）概要

九州地方整備局（DX推進室、河川部）・山国川河川事務所では、全国初のスカイバーチャルツアー（SVT）を作成・公開しました。

SVTは職員がドローンを用いて、200m毎に河川兩岸（高度20m、50m）を撮影した360度映像を、バーチャルツアーにしたものです。

インターネットで公開しており、PCやスマートフォンで誰でも閲覧可能です。



画面上の矢印をクリックすることで、上空を異動できます。上空から自由な視点で地上を見ることが出来るため、視点を真下にすることで鉛直写真としての利用、自由な角度からの斜め写真として利用可能です。



更新が容易なので、災害前後の比較も容易です。またスマートフォンでも閲覧可能なため、現地での説明等に活用することで住民との合意形成にも有効です。